

(個人)

(報告：田 中)

稲包山 (標高：1, 597. 7m)

【日 時】 24年10月30日 (火) (1日)

【メンバー】

田 中 (単独)

【行動記録】

大宮 (4 : 52) - 東松山 I C - 月夜野 I C - 赤沢スキー場 (7 : 13) ... 赤沢峠 (9 : 48) ... 稲包山 (11 : 31 - 11 : 40) ... 赤沢峠 (12 : 48) ... 赤沢スキー場 (14 : 56) ... 月夜野 I C - 東松山 I C - 大宮

上り4時間11分 下り2時間47分

【装備・食料等】

《個人》携帯電話、ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、救急薬、昼食、行動食、水

【感想】

稲包山は、2年前に新潟から一度登っている。この時は、群馬側は山ビルがいるので、それを避けて、三国スキー場跡から登った。それでも、群馬側から一度登ってみたいくて、赤沢スキー場から出発した。山の麓は、紅葉真っ盛り。平日で他のハイカーと会うこともなく、2時間半かけて赤沢峠に到着した。法師温泉と四万温泉を結ぶ上信越遊歩道は比較的歩きやすい道だった。峠にある「あずまや」で休憩を取り、稲包山に向かった。峠を過ぎると、落葉が目立ち、遙か先に見える稲包山は色を失ってさびしそうな姿を上空に突き上げていた。今日は会う人はいないと思っていたものの、3組のハイカーとすれ違った。ヒルを避けて、この時期がねらい目の山なのかも知れない。山頂は、やや風が強くて長くいらなかったが、その分、展望は素晴らしかった。白砂山方面は青空の下にあったが、平標・仙の倉山の山頂は雲がかかっていた。薄日の中を登ってきたが、下りは日差しが強くなっていた。...

